



へ13
3087
7



振ふ後花と見え虎尾の接戸が雪より雪の踏まうあめ
曲亭馬琴著 浪や近の淡海の鎮寨あめ
抑這個月の翳を青山嵐の青柳が峯より峰より登るそら山虎葉

傾城水滸傳 第三編之二

仙鶴堂嗣梓

拯得う山を抜くヨリ力の粉蝶が袖より袖へうまたる野宿の乞児娘
歌川國安画 のが散る浪速津の邑長がむらの勇婦が聚義堂
謀獲う底深に智海の異竹が影より影より水と綱引の女兄弟

近洲伊香郡一座の山の俗小まを志津嶽と喚做すこの山琵琶
湖を面め余吾湖と背ふ只これのふわふと余吾飯浦の二大河
の山崩後相違りてその末越前ある板敷の方ふとこの山崎峰をねだ
その景勢又唐山の梁山泊に似てん欽なり今この冊子を作設け彼れは擬し
近世寒葉齋綾足が本朝水滸傳を著し近江の某の山とて梁山泊は
塩焼王の故事小母と渠竹生嶋長命寺の嶋々をせざるは皆神仏の土地
ありあも梁山泊百里ののと廣は似ていさそふもわかれ予も亦此意の
具貞の強を總て烈女と綴り易く亦勸懲の一端なり那時鎌倉小政子の京師
ゆ重荷の女主人泰より更起す終る美久の乱に至るこれの時
義婦烈女の薄命あるを水滸の書小摸擬するものう婦人小の恰好を
如くの多うとてかかち附く又續は第三編の自注と自叙と代ると此也

文政十丁亥年春正月吉日新版曲亭馬琴識

青
 山
 風
 の
 青
 柳

名取川舟とてある
漱もあるを仕成
かぐらふとて何
このちきん

向不むくみ看み
城の索の

とちろ
マカ
の
粉蝶
こふ

天地のちえ
智恵乃
海はく
援く
ちえ
ゆき

閑
印

ちえのうま
智計海の
呉竹



賽博士巨綸

天津雁真弓



健婦
梁山泊
占一寨
國乃

苟且
女仁王
松木

直蜚の指妻

赤頭の
味鬼



い
澄む
落てあ
はる





[illegible][illegible]







御免江戸曆開板所 每年十月下旬頃より夏初めまで
御免江戸曆開板所 御免江戸曆開板所 御免江戸曆開板所

載陽帖 全一冊 南山禪師書 四李和文章

新日本名所之繪 唐紙摺一枚 蕙齋鋏形紹真筆

新女古狀揃園生作 半紙本 西品出東 島川蘭山編撰

三國一夜談 全五冊 西入讀本 山亭馬琴作

即考百籤 全二冊 法山一三 御免江戸曆開板所

隨筆 女同放言 初編二編共三冊 第三編三冊

右方三編三冊 御免江戸曆開板所 御免江戸曆開板所



種彦隨筆

放^イ下^ニ野^ノ船^{フネ}奏^{ソウ}の^ノ新^{シン}俳^{ハイ}借^カ乃^ハ白^{ハク}鶴^{カク}常^{ジョウ}言^{ゴン}の^ノ新^{シン}多^タ才^{サイ}は^ハ後^コ名^ナ冊^{ソク}と^{シテ}用^{ヨウ}て考^{コウ}成^{セイ}
附^{ツキ}く^ハ其^{ソノ}雅^ヤ客^{カク}の^ノ人^{ヒト}と^{シテ}書^{カキ}く^ハハ^ハは^ハは^ハと^{シテ}不^フ耐^{タイ}乃^ハ眼^{ガン}ハ^ハ首^{コウ}ハ^ハ門^{カド}を^メハ^ハハ^ハ

山部

のちに入寺せしむ
等々あり

一、病者あり

三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

得判明細

之方小也
故方小也

ありむ
たふし

國安畫



三編
 濟傳

三編

文政丁亥嗣刻
全稿八卷合本

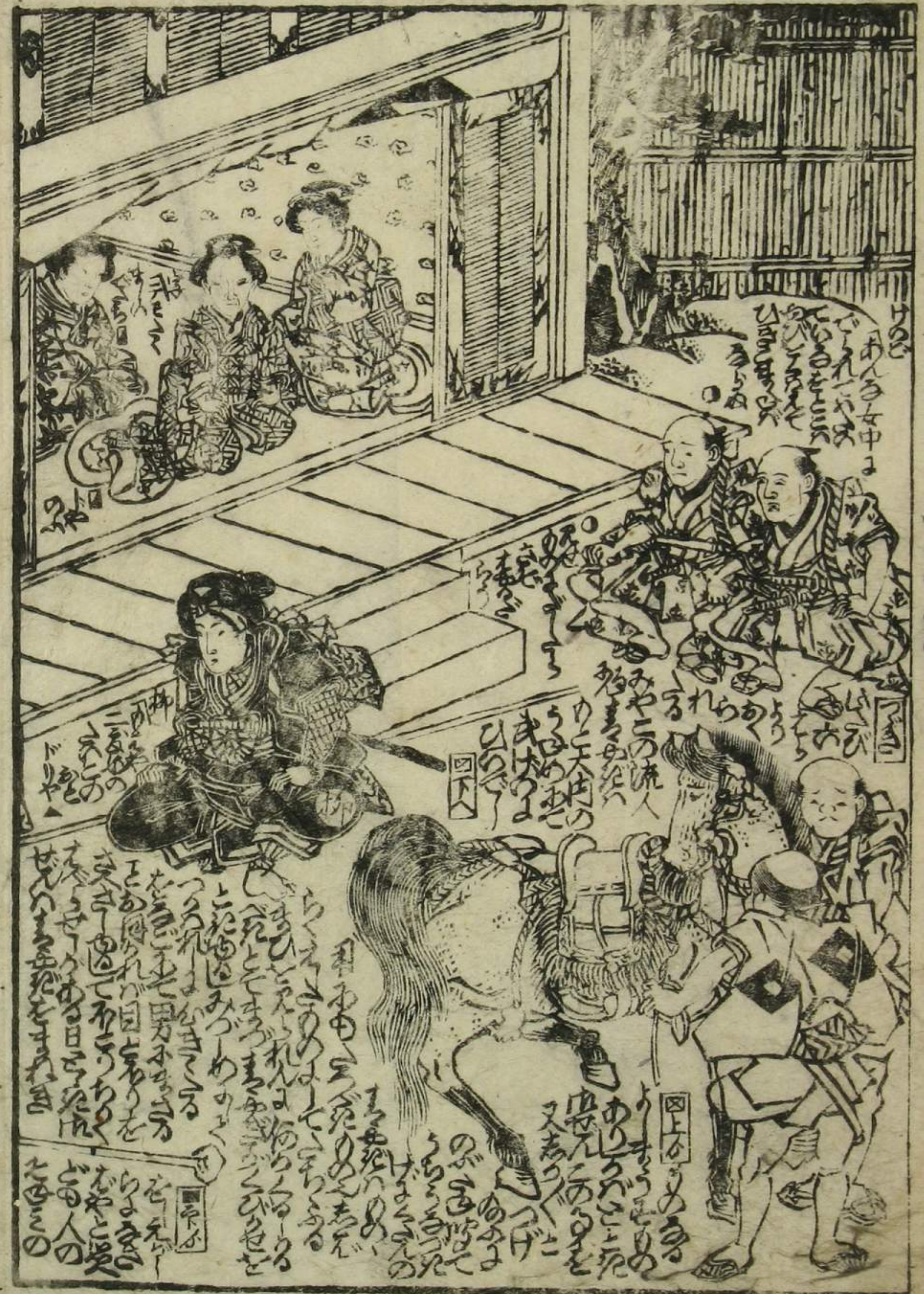
國安画

本町筋通油町
鶴屋喜右衛門

[illegible]



[illegible]



[illegible][illegible]



忠臣藏
外傳

伊呂波引寺入節用冊

伊達摸樣廓寬濶同五冊

畫作畫

嗚呼忠臣夜光珠

四天王其源

作畫作

小戲場長
南仙笑楚滿人作
哥川譚六川
國安函

義經與壯軍扇五柳亭德升作五扇 國安画

哥川国安面


 江戸名物 錦絵摺 團扇 地紙問屋
 通商所 鳥至 寺 口 前 月 反



鎌倉山黄金年代鶴六冊

金々夢之世話
同三冊

畫作

弓削道鏡譚六冊

繼子立波の濡衣

—

傾城水滸傳三編琴作

道外武者太平樂 英二冊
有喜世諺草 同冊
笑 作
畫 作

卷之三

This image shows a vertical strip of a manuscript page, likely folio 100v. The left side features a dark, heavily stained or inked area, possibly a binding or a large initial. The right side is a lighter, textured area, possibly the main body of the page or a margin. The overall appearance is aged and worn.

[illegible]

國安圖

三西卷筆畊谷 金川

